

小城市立 小中一貫校 芦刈観瀾校 学校だより 21【9月号②】

ともに



平成 29 年 9 月 11 日発行 《文責》 校長:濱崎 豊治 副校長:北村征一郎

～ 9月2日の「土曜授業」紹介～

● 1年生が「思いっきり干潟体験」

例年続いている1年生の行事です。昨年は、残念ながら雨のため実施できませんでしたが、今年は天気にも恵まれ実施できました。1年生は、芦刈の干潟を体全体で感じながら、とても楽しく活動することができました。多くの保護者の皆様にも御協力いただきありがとうございました。



● のびのび学級で「感謝のカレー会」

のびのび学級で育てた野菜を使って、日頃の感謝の気持ちを込めてカレーをつくり、保護者や先生方にふるまいました。みんなで力を合わせてとてもおいしいカレーができ、達成感のある素敵な活動となりました。



● 住之江周辺で「中学部スケッチ会」

中学部全学年で風景画に取り組みました。地域や自然の美しさを感じながら創造する喜びを味わい、美的感性を養うために実施しました。校内審査会を通して、優れた作品は、県学童美術展に出品します。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★



5年生が「宿泊体験学習」をがんばりました

北山少年自然の家にて、7日(木)～8日(金)の1泊2日で行いました。初日は雨

模様でしたが、5年生は北山の大自然の中で、丸太切り体験・焼杉工作・ナイトハイク・天山登山、班活動などの集団活動を通して、「自律・協力・奉仕」の尊さを体験的に学び合いました。「明天会更好～今日より明日、明日より明後日と、1日1日自分を磨き、そして、お互いにキラキラ輝いていこう!～」を胸に、5年生の大きな成長を感じた2日間でした。一番感じたのは、男子も女子もみんな仲がよいことです。そして、約束や規律を守って、笑顔いっぱいみんな楽しく過ごせてとても嬉しく思いました。芦刈公民館の長尾係長さんと川崎さん、佐賀大学学生ボランティアの溝上さん、木上さんの計4名の方々には、2日間ともずっと御協力いただきました。おかげさまで子ども達にとっての安心・安全につながる手厚い支援ができました。厚く御礼申し上げます。



9年生が「24時間テレビチャリティ募金ボランティア」に協力しました

昨年度よりも11名多い9年生40人が、6班に分かれて8月26日(土)にユートク牛津店で活動しました。暑い中でしたが、生徒達は笑顔で活動することができ、約3時間で合計3万1,895円の募金が集まりました。寄せられた募金は、「福祉・環境・災害援助」の3分野の支援活動に活用されます。9年生の皆さん、お疲れ様でした。



あしかりこども園と職員・役員の親睦を深めました

2日(土)の午後に芦刈文化体育館にて、あしかりこども園の御世話で芦刈町PTA主催の親睦ドッジボール大会を開催しました。あしかりこども園と芦刈観瀾校の職員、PTA役員、保護者会チームと一緒に楽しく汗をかきました。夜は懇親会もあり、さらに親睦を深めました。あしかりこども園とは、幼児と児童生徒の交流活動だけでなく、職員並びに保護者も「ともに」交流しています。

